

随意契約理由書

| | |
|-----------------------------|---|
| 1 業 務 名 | 会計システム開発業務（その1） |
| 2 業 者 名 | 阪神高速技研（株） |
| 3 随意契約理由 | <p>本業務は、次期会計システムの導入に向けて、財務会計、契約管理、予算管理、資産管理及びその他会計業務に係るこれまでの要件整理及び要件定義の結果をもとに、各機能要件及び非機能要件の基本設計を行うことで、詳細設計、製造、テストといった後工程に向けた共通の土台を作成することを目的とする。</p> <p>本業務の円滑かつ効率的な実施のためには、当社の業務、システム、データ等に精通した上で、当社の意図を的確かつ迅速に反映し、技術及びノウハウの蓄積と品質及びコストパフォーマンスの向上を図れることが必要である。</p> <p>阪神高速技研(株)は、当社の経営戦略及び方針に基づき、当社のグループ会社として、当社と一体となって業務を実施するために設立された会社である。同社は現行の新会計情報システム等に係る運用管理業務を継続して受託していることから、同システムに係る運用を熟知していることに加え、会計システム企画検討業務（2025年度）の受託者でもあることから、次期会計システムに係るこれまでの要件定義等の検討内容を熟知しており、そのノウハウの活用が大いに期待できる。加えて、当社と共通の経営目的をもって業務を行い、技術及びノウハウの蓄積と品質及びコストパフォーマンスの向上を図っている。</p> <p>よって、同社は他者よりも本業務を適切かつ効率的に実施できるものと考えられるため、阪神高速道路株式会社契約規程第2条第1号の規定により随意契約とする。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p> |
| 阪神高速道路株式会社契約規程第2条第1号の規定による。 | |